

三井住友海上（中国）と安川電機（中国）の連携で中国市場における設備故障リスクソリューションの実証取組を開始

三井住友海上火災保険（中国）有限公司（以下、三井住友海上）と安川電機（中国）有限公司（以下、安川電機）は、中国市場の製造業のお客さまに対して、先進的な製造設備のモニタリングサービスと保険によるリスクマネジメントの共同提供を目指すための実証取組を開始します。

背景の紹介

現在製造業においては、サプライチェーンおよび製造現場のレジリエンス向上の重要性が高まっています。また製造現場の機械等の故障・破損やそれに伴う逸失利益といった万一の場合の補償を提供する保険会社にとっても、事故を未然に防ぐ取組の提供が課題になります。

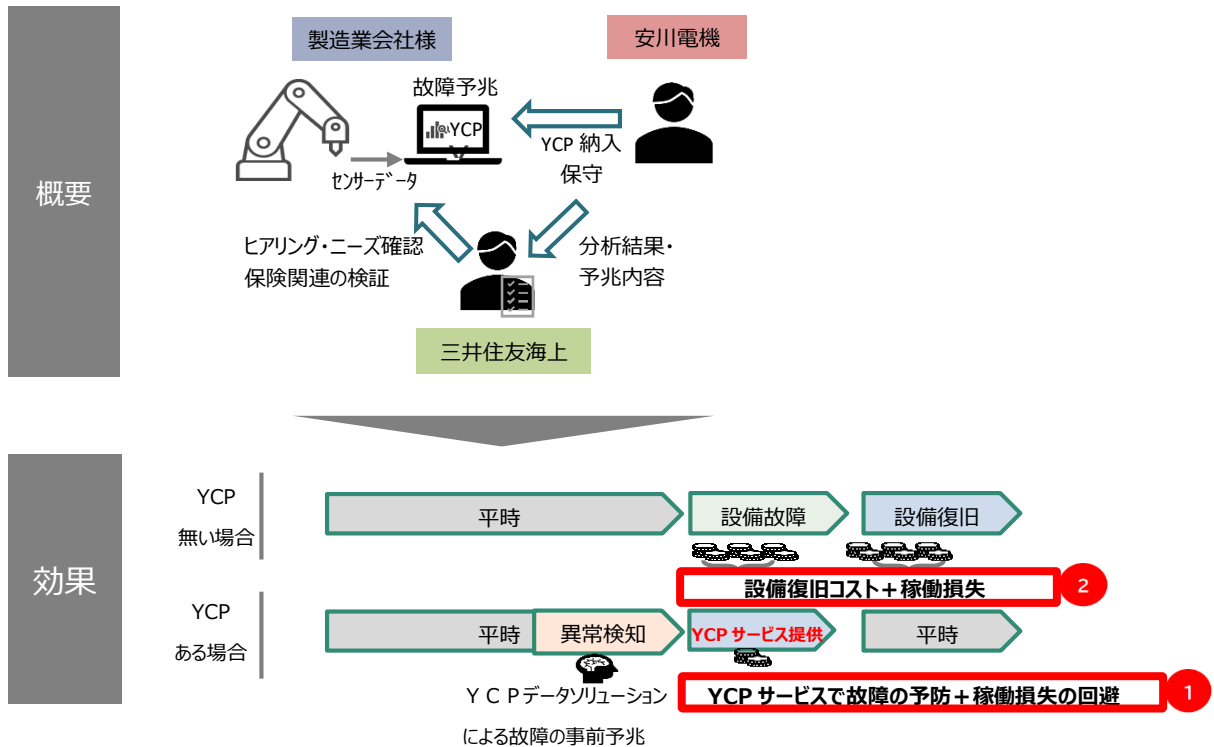
実施の概要

安川電機は知能製造実現のためのソリューションコンセプトである i3-Mechatronics を実践するために自社製品を主とした可視化・故障予兆サービスを実現するソフトウェアパッケージである YASKAWA Cockpit（以下、YCP）を提供し、製造工程に予知保全を導入することで、定期メンテナンスからの脱却とともに、突発故障のリスクをできるだけ減少することへの取り組みを推進しています。これにより、お客さまの製造ラインの安定的・効率的な稼働を実現し、DXの推進とレジリエンスの強化を実現します。

安川電機の YCP 導入顧客を対象として、三井住友海上は安川電機と連携した保険やリスクソリューションの開発に取り組みます。具体的には、三井住友海上が新たに開発した YCP が故障を予兆した場合の部品代を補償する保険の検証を行います。本取組に合わせて、三井住友海上は YCP を導入していない安川電機製品採用のお客さまに対しても、設備故障時の修理費用あるいは買直し費用を補償する保険の開発に向けた検討を行います。

No.	保険商品	概要
①	予兆サービス提供のサポート保険	予兆サービス提供事業者向けに、予兆に対する保守サービスの提供にかかるコストを補償する。
②	製造機械に付帯する保険	機械メーカーが納品した後の機械の破損・故障時の復旧費用を補償する。

<サービスコンセプト>



今後の展望

- ・安川電機： 自社製品の性能、信頼性向上と i³-Mechatronics の更なる深化を進めるだけでなく、お客さまへのより安定的で効率的なサービスの提案を進めていきます。
- ・三井住友海上： 補償の前後における提供価値の拡大に取り組んでいます。本取組を皮切りに、製造業の安全生産に寄与する新たな保険商品と事故予防等のサービスの提供を進めていきます。

会社の概要

- ・安川電機（中国）有限公司

親会社である株式会社安川電機は 1915 年の創立以来、「電動機（モータ）とその応用」を事業領域に定め、その製品・技術により常に時代の先端企業を支え続けてきました。「技術立社」を社是として、事業の基盤である”メカトロニクス*”のコンセプトを前世紀 70 年代から提唱し、世界中に誇られる先進性と革新性を兼ね備える技術・製品の開発にこだわ

りながら、品質第一の経営理念を貫いてきました。安川電機は、株式会社安川電機の中国における 100%出資の統括会社として、親会社と同じ理念と目標をもって進めています。

近年は、労働力不足やコロナ禍での安定生産を背景とした「省力化」「省人化」といった課題に対して、当社の強みであるサーボやロボットなどの製品を通じて提供するソリューションへの期待が高まり、同時に、世界中の製造業でデジタルデータや AI を活用した経営や生産の高度化が進むなど、急速な変化が起こりつつあります。当社グループではこの変化に対応するべく 2017 年よりソリューションコンセプト「i3-Mechatronics」を提唱し実践しています。「i3」の 3 つの「i」は、integrated（統合的）、intelligent（知的）、innovative（革新的）を意味しており、当社の AC サーボモータ、インバータ、産業用ロボットを使ったこれまでの生産自動化に加えて、機械・設備を実際に稼働させた際に生み出されるデジタルデータの活用に取り組んでいます。このデータ活用の具体的事例の一つとして設備の故障予知等での止まらないラインを目指したソリューションの提供等、お客さまに新たな価値を提供し続けてまいります。

・三井住友海上火災保険（中国）有限公司

三井住友海上火災保険（中国）有限公司は、MS&AD インシュアランス グループの中核企業の一つである三井住友海上火災保険株式会社の中国における子会社です。

当社は、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」という当社グループの経営理念のもと、2030 年に目指す社会像「レジリエントでサステナブルな社会」の実現にむけて、社会との共通価値創造（CSV：Creating Shared Value）に取り組んでいます。先端技術の発掘・活用を迫及する GDH（Global Digital Hub）※との連携、デジタル技術の活用により、経済的な損失の補てんという保険本来の機能にとどまらず、事故の予防・リカバリーといった補償前後の価値を創造・提供する「リスクソリューションのプラットフォーマー」として社会課題の解決への貢献を目指します。

※GDH 上海：三井住友海上火災保険株式会社の子会社である美守安管理（上海）有限公司で、DX やイノベーション推進を担う組織です。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

<p>・三井住友海上火災保険（中国）有限公司 理賠部 永井裕也 携帯電話：18918396576 Email: yuya.nagai@ms-ins.com.cn ・美守安管理（上海）有限公司</p>

GDH 竹内浩気 携帯電話: 18930486770 Email: hiroki.takeuchi@msig-ms.com

GDH 盛 洋 携帯電話: 13636674616 Email: shengyang@msig-ms.com